



笠間市社会福祉協議会
こうゆう会 だより 第5号

第5回笠間市社会福祉大会

平成27年3月7日(土)笠間市友部公民館に於いて第5回笠間市社会福祉大会が開催されました。あいにくの小雨ではありましたが、大勢の皆さんが参加し、盛大に行われました。はじめに元・殿さまキングスの多田そうべい氏(NPO法人・命のつどい、理事長)が「ボランティアは心から」と題し、骨髄バンクの支援運動に入る経緯等を巧みな話術で語られ、とても感激しました。その後式典に入り、笠間市社会福祉協議会会長表彰を、14団体と個人合わせて24名の方が受賞され、こうゆう会より坂本紀子さん、太田キヌエさんの2名の方が受賞されました。

お二人は、こうゆう会は元より、多年にわたり社会福祉活動の発展に尽力され、多大な功績が評価されました、大へんおめでとございます。これからも、益々の活躍をご期待申し上げます。



第一回・子ども会資源ごみ回収

平成27年4月12日(日)午前9時より第一回・子ども会資源ごみ回収を行いました。ご協力ありがとうございました。

- 回収品目は
- 一、紙類 新聞紙・雑誌・広告チラシ
 - 二、ビン類 シ・ダンボール等
 - 三、カン類 ビール瓶・一升瓶
 - 清涼飲料水・ビール等



第二回目の回収を7月はじめに予定しております。

姫殿会お花見お茶飲み会

平成27年4月5日(日)午前10時30分より笠間市関場のクライナーザール(50号沿いにある貸ホール)にて姫殿会お花見お茶飲み会を開催しました。笠間小学校前の桜も5部咲きとなり、各地で桜花満開の季節、10時20分各待ち合わせ場所に集合し、会員の家族の車により会場へ向かいました。今日の会場は、姫殿会13名のために貸切りにしていただきました。お茶を飲み、カラオケを行い、歓談し食事をして帰りました。短い時間ではありますが、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。これからも、ご近所の方が集まり、顔を合わせられる機会を、作りたいと思います。



クリーン作戦

花いっぱい運動の実施

平成27年6月14日(日)午前八時より荒町クリーン作戦及び花いっぱい運動をしました。

「クリーン作戦」及び「花いっぱい運動」は、6月7日(日)の予定でしたが、隣接町内が「道の市」を実施するにあたり荒町駐車場の出入りが多く、キケンとのことで一週間遅らせました。(笠間市より苗の配布6月5日でした)

笠間市より支給されマリールド80本・サルビア80本、こうゆう会で育てたマリールド260本の植栽を行いました。小雨が降るなかの、作業ではありましたが大勢の参加者によりスムーズに植栽されました。また岡本龍夫氏より差し入れをいただき参加者全員に配りました。ご協力ありがとうございました。



涸沼川河川清掃

平成27年7月5日(日)午前7時より涸沼川河川清掃を実施しました。斜面で足元の悪い中での作業、事故等もなく終了することが出来ました。きれいになった土手を見て気分爽快です。大変御苦労様でした。



「こうゆう会」は住んでる子どもも、大人も、お年寄りも、住民総ぐるみで力を合わせ明るく安心して暮らせる街を再生したいと思います。

第二回・子ども会資源ごみ回収

平成27年7月5日(日)午前9時よりはつきりしない天気の中、第二回・子ども会資源ごみの回収が行われました。男子の皆さんには、数台の軽自動車にて、各家庭より出された新聞紙やダンボール、缶、資源ゴミを回収し、お母さんと子どもたちは、駐車場待ち受け、仕分け作業を行い、連携プレーで作業もスムーズに行われました。町内の皆さん、及び会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。



役員会の開催

平成27年7月12日(日)笠間公民館ふれあいルームにて、こうゆう会及び子ども会の合同役員会が開かれました。これからの「三世代敬老お祝い会」および「三世代そば会」等の事業について打ち合わせを行いました。

夏祭りの開催

平成27年8月1・2日(土・日)八坂神社の夏祭りです。真夏の太陽の下、子どもみこしを担ぎ、八坂神社へ行き、「みたまうつし」の祭りを行い、町内に戻り再度周回しました。笠間市の温度は大子町と並ぶ37.2度を超え、子ども的人数も少ないので、お父さんお母さんに応援をしてもらい楽しいお祭りが出来ました。暑い暑い二日間でした。

おしゃべりサロンに参加

平成27年8月6日(木)午後4時より稲田公民館主催、おしゃべりサロン。「戦後七十年」笠間地域の太平洋戦争」講演会にお招きを頂き、こうゆう会より数名が参加させていただきました。

主催者長谷川泉会長より発足以来三回目の講演会とのことでした。また、8月6日は広島に原子爆弾が投下された日で、投下より時間は遅れましたが、被災者に対し1分間の黙祷をし、犠牲者に対し「冥福を祈り、南 秀利先生の講演に入りました。

昭和20年7月26日は太平洋戦争に、日本へ無条件降伏を求めるポツダム宣言がアメリカ、イギリス、中国の首脳連盟で発表されたが、日本政府はこれに応じる姿勢を見せなかった、それを受けて、アメリカ大統領は、原子爆弾の使用を認め、目的候補地は、広島、新潟、小倉、長崎の4都市が挙げられた、B29エノラ・ゲイ号が、広島に原子爆弾を投下し、その3日後の8月9日に2発目の原爆を小倉に攻撃目標にしたが、悪天候により長崎へ投下されました。爆発の衝撃はすさまじく、爆心地より2キロメートル圏内の木造家屋は、一瞬にして倒壊し、熱線や衝撃波を受けた多くの市民が、即死し、犠牲者は9万16万人と推定されたそうです。私たちは、先生のお話を聞いて戦争は二度とあってはならないとの思いをあらためて感じました。



大般若経 だいげんじやうきやう

平成27年8月17日(月)午前9時より笠間市内の玄勝院(寺院)にて大般若経の法要が営まれました。大般若経とは、お釈迦様が14年もかかって説かれたお経です。全部で600巻もあるそうです。大般若経が何時、誰によって寄進されたかは、わかりませんが、玄勝院に収められたのは明治の始め、荒町にあった下寺東福寺にあったものです。荒町では、毎年夏のお盆のころ、このお経の一部を町内に移し、法要を営んでいました。町内の安全と子どもの無病息災を祈りました。今回も子ども会の役員(子どもを含む)の方と、一緒に参加して来ました。

「こうゆう会」は住んでる子どもも、大人も、お年寄りも、住民総ぐるみで力を合わせ
明るく安心して暮らせる街を再生したいと思います。